

吉賀中だより

令和8年7月17日
吉賀町立吉賀中学校

令和8年度 学校教育目標

「バッテリー ～自他を大切にし、共に自らの可能性を広げる生徒の育成～」

めざす生徒像

- 誠実な生徒 【誠実】
- 自ら行動できる生徒 【自主】
- 新たな表現のできる生徒 【創造】
- 学び合い高め合う生徒 【連帯】

本日、69日間（1年生は68日間）の1学期を終え、終業式を迎えました。4月の始業式・入学式以来、吉賀中の教育目標である「バッテリー」～お互いの思いを伝え、受け止め合う関係づくり～を軸に、皆さんは着実に歩みを進めてきました。

今学期、私が何より嬉しかったのは、地域の方々から「吉賀中の生徒はよく挨拶をしてくれる」という温かいお言葉を数多くいただいたことです。これは、日頃から「吉賀中ABC（当たり前のことを、ばかにしないで、ちゃんとやる）」を意識し、自ら心を開いて相手に思いを届けようとする皆さんの姿勢が、地域の方々の心にしっかりと届いた「バッテリーの共鳴」であると確信しています。

明日から40日間の夏休みが始まります。自分で立てた目標（ピッチャー）を、日々の実行（キャッチャー）でしっかりと受け止め、自律した生活を送ってくれることを期待しています。

【特集】学びを深める全校学習・校外学習 ～本物に触れ、未来を描く～

今学期、各学年で「サクラマスプロジェクト」の理念に基づき、総合的な学習の時間を中心に、特色ある学習活動を展開しました。

全校：魂を揺さぶる「今福座」太鼓演奏・体験

6月22日、島根県を拠点に活動する「今福座」の皆様をお招きし、全校で太鼓演奏を鑑賞・体験しました。体育館全体に響き渡る迫力の演奏を、生徒たちは全身のミットで受け止め、自らもバチを握り、表現する喜びを分かち合いました。



1年生：伝統の技に触れる「文化芸術体験」

7月14日に2名の方を講師としてお迎えして、「染色」の体験学習を実施しました。絹糸のこと、染色のこと、歴史的な背景など興味深いお話も聞くことができました。伝統に直接触れる体験は、郷土を知り、自らの感性を磨く貴重な機会となりました。



2年生：職業を通して地域社会を学ぶ、11月の「修学旅行」に向けて

7月7日・8日の2日間、町内事業所（津田木工・ヨシワ工業・ダイノーエッグ）の皆様のご協力により「職業講話・職場訪問」を実施しました。働く大人の姿を間近で見学し、社会の意義を学びました。また、11月18日からの修学旅行に向けた準備も始まっています。目的地は「東京」です。



3年生:自然と社会から学ぶ「森林環境教育」と「職場体験学習」

5月の「森林環境教育」では吉賀の自然の仕組みを学び、6月23日から3日間は「職場体験学習」に挑みました。実際の現場で働くことで、責任感や仕事の意義を肌で感じ、自らの進路を真剣に見つめる機会となりました。



言葉に魂を込めて ～校内弁論大会～

7月15日に校内弁論大会を行いました。学級弁論大会を経て選ばれた7名の弁士が発表を行いました。審査の結果、上位2名が吉賀中の代表として、9月2日に行われる郡弁論大会（会場:七日市公民館）に出場します。

個人情報保護のため、写真を省略しています。

自分たちで創る「七力祭り」～準備進行中!～

11月の文化祭とタイアップする「七力祭り」の準備が進んでいます。準備会では、生徒たちが主体的に話し合い、具体的な活動内容を決定しました。夏休み中には、自分たちの計画が実行できるかどうかの「お試し（試作、試行）」をすることにもなっています。

8月・9月の主な行事予定 ※詳細な日程については、別途配布する学年便り等でご確認ください。

- ・8月27日 2学期始業式 ・28日 町統一テスト
- ・9月2日 少年の主張鹿足郡大会（七日市公民館） ・11日 ケビン杯（英語スピーキングコンテスト）
- ・14日 職員会議 ・19日～21日 鹿足郡科学作品展 ・24日 集金日
- ・30日 小中合同運動会予行

